

健康福祉課からのお知らせ

第3回八百津町保育園検討委員会の会議結果について

- ◆開催日 8月20日(木)午後7時～8時30分
- ◆会議内容
 - ・ 錦津保育園遊戯室の使用について 耐震に不安があるため遊戯室の使用を中止
行事等は錦津コミュニティセンターのホールを利用
 - ・ 第2回会議の振り返り アンケート結果、意見発表について
 - ・ 子ども・子育て支援事業計画の確認 子ども数の推計、保育サービスの種類と内容
 - ・ 答申の作成について

健康福祉課からのお知らせ

「保育園の在り方について(答申)」の内容をお知らせします

平成27年9月10日

八百津町長 赤塚新吾様

八百津町保育園検討委員会
委員長 柘 植 伴 美

平成27年5月14日諮問を受けた「八百津町保育園の在り方について」に関して、園児数の推移や保育ニーズなどを参考に、慎重に審議、検討を行った結果、委員会として意見の集約を行いましたので次のとおり答申します。今後は、八百津町において熟慮のうえ保育園の整備を迅速に実施されますよう強く要請します。

[諮問1 保育園の建設等に関する事項]

錦津保育園は、建築から40年以上経過しており耐震基準を下回っていることから耐震補強工事を検討しましたが、多額の費用と時間を要し、投資効果と園児への影響を考えると、新築の方が妥当であり新たな土地への建て替えを答申します。

[諮問2 保育園統廃合に関する事項]

少子化が進行するなかで、安心して子どもを生み育てることができるまち「八百津町」をめざし、保護者、特に母親の子育てと仕事の両立を図ることができるよう子育て支援することが肝要です。子どもの数が減少する一方、3歳未満児の保育ニーズが高まる傾向にあり、待機児童を発生させないために、また、延長保育・休日保育等、多様な保育の実現をめざし、八百津保育園と錦津保育園を統合されるよう答申します。

なお、久田見保育園については、地理的条件から送迎が難しく、直ちに統合することには問題があり、今後の課題として検討されるよう要請します。

[諮問3 その他委員会の目的達成に必要な事項]

八百津保育園と錦津保育園の統合につきまして、その建設場所については八百津町総合計画等に基づき、八百津町が責任を持って適地を選定されるよう答申します。

※町では保育園の整備について、この答申を尊重しながら具体化する予定です

錦津保育園の耐震問題の解決に向けて、早期に対応してまいります。

□お問い合わせ 健康福祉課(保健センター内) ☎43-2111(内線2560) FAX 43-2117